

空から見た西三河

この資料は「空から見た西三河」からの抜粋である。

愛知県航空写真集「空から見た西三河」

発行：昭和60年5月16日

編者：中日新聞本社、発行者：佐守 博、発行所：中日新聞本社

航空写真：株式会社 東洋出版、印刷・製本：株式会社東洋出版

ISBN4-8062-0159-6 C0025

中島町空撮（1984.11.13 撮影）

- ①ファミリーショップ・セリ
ティール
- ②浄光寺
- ③日本電装藤屋寮
- ④崇福寺
- ⑤飯島紡績工場
- ⑥六ツ美南部小学校
- ⑦日本電装西尾工場



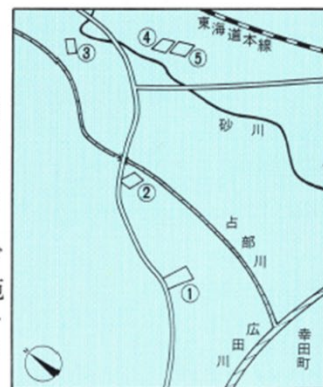
広田川を境に右側は西尾市。左側は中島町。岡崎市最南端の町で昔から西尾との交流が深かったという。同町には大嘗祭悠紀齋田跡がある。大嘗祭に用いる米を作る田を齋田といい、大正3年には東日本(悠紀)の齋田に六ツ美村が選ばれた。

以来“悠紀の里六ツ美”として知られるようになり、例年6月には昔ながらの装束や農機具などを使い、その当時さながらのお田植えまつりが行われている。町内には阿弥陀如来を本尊にした崇福寺と浄光寺がある。

国正町、定国町、中村町空撮（1984.11.13 撮影）

水田と住宅などが混在した市域。広田川を境に南方は額田郡幸田町。定国町の市南部給食センターは市南部地域の10小、中学校の児童、生徒ら約9千300人の学校給食を受け持つ。週2回のご飯給食がけっこう喜ばれている。

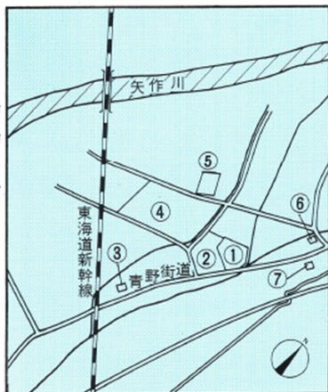
中央にみえる大阪航空局岡崎航空路監視レーダー事務所の存在はあまり知られていない。守備範囲の空を飛ぶ国内、国際両線の航空機をレーダーでキャッチ、航空路を正確に飛行しているかどうかを監視、はずれたときは指示も与える。



- ①岡崎市南部給食センター
- ②大阪航空局岡崎航空路監視レーダー事務所
- ③太田油脂
- ④福岡小学校
- ⑤福岡中学校

下青野町、合歓木町空撮 (1984. 11. 22 撮影)

- ①六ツ美中部小学校
- ②六ツ美中学校
- ③慈光寺
- ④マキタ電機岡崎工場
- ⑤フタバ産業高橋工場
- ⑥養源寺
- ⑦六ツ美農協青野支店



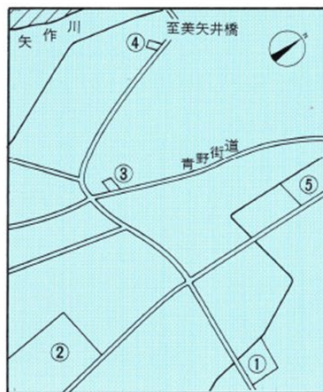
水田地帯の中を東海道新幹線が縦貫。中央には安城市内に本社のあるマキタ電機岡崎工場が威容を誇る。工場の広さは約14万7千平方m。昭和45年9月に操業を始めたが、現在は従業員およそ1千人。電動カンナ、丸ノコ、グラインダーなど各種電動工具の年間生産高は330万台に及ぶ。

下青野町には真宗大谷派で阿弥陀如来を本尊とした慈光寺がある。かつての地は額田、碧海、幡豆の三郡に接し、布教には恵まれた地であったので、青野の御堂などと呼ばれていた。

在家町、上青野町空撮 (1984. 11. 22 撮影)

水田の中にマイホームの“集団”があちこちにみえる。ここにも宅地化の波が押し寄せている。しかし、農地はまだ多く、米を中心に麦、大豆、タマネギ、ナス、キュウリ、トマト、メロン、イチゴなどが栽培されている。六ツ美農協の取扱高は年間およそ13億円にのぼる。

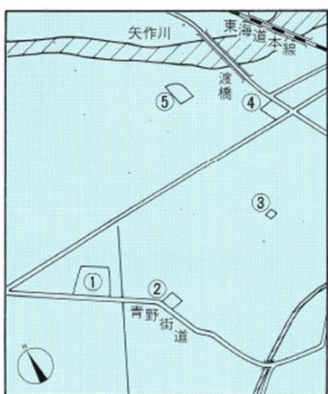
矢作川の美矢井橋に通じる県道沿いには本光寺をはじめ来迎院、榊宮神明社などもある。



- ①六ツ美農協本店
- ②フタバ産業六ツ美工場
- ③六ツ美市民センター
- ④本光寺
- ⑤市営住宅土井荘

牧御堂町、赤渋町空撮 (1984. 11. 22 撮影)

- ①六ツ美北部小学校
- ②六ツ美農協井内支店
- ③犬頭神社
- ④ラブリーライフエル
- ⑤オカザキ製パン



矢作川にかかる主要地方道岡崎・刈谷線の渡橋ができて以来、同橋から東方の天白、上和田町などの道路沿いにはパチンコ店、飲食店、食堂、日用品スーパー、家具センター、ガソリンスタンド、自動車販売店、事務所などが次々と建ち並び、想像以上の変容ぶりだ。

この地方では犬頭神社が名高い。大宝1年(701)彦火火出見尊を祭って建てられた。神社には福井県鯖江産の凝灰岩を原石とした鳥居や狛犬1対、唐猫1対の石造文化財がある。

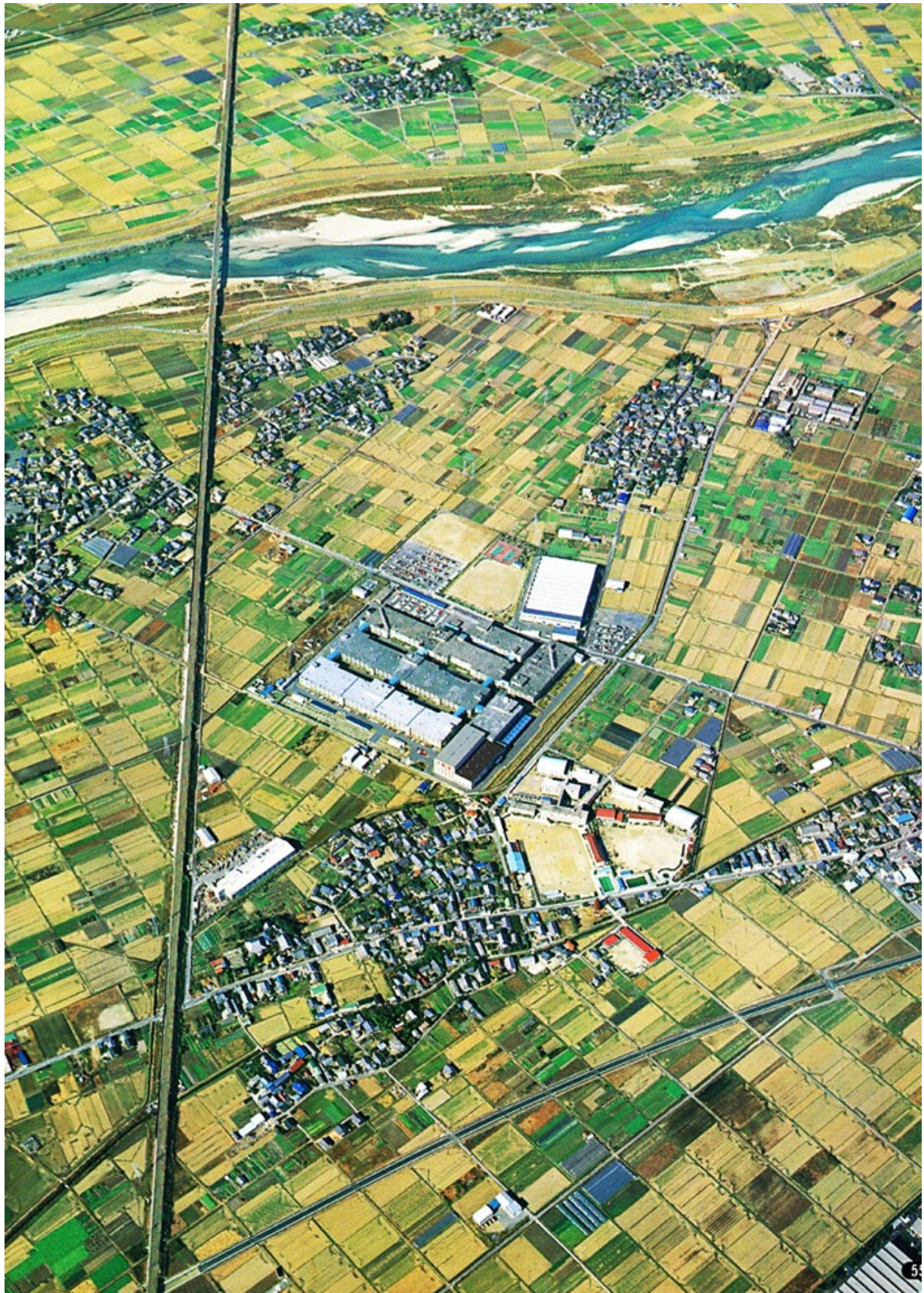
中島町空撮 (1984. 11. 13 撮影)



国正町、定国町、中村町空撮 (1984. 11. 13 撮影)



下青野町、合歓木町空撮 (1984. 11. 22 撮影)



在家町、上青野町空撮（1984. 11. 22 撮影）



牧御堂町、赤渋町空撮（1984. 11. 22 撮影）

